

令和 8 年 7 月 28 日
厚木市報道資料

市役所前で街頭啓発 食中毒予防キャンペーン

食中毒菌が増えやすい夏場に、市役所前で関係者が食中毒の予防を呼び掛けます。

1 日時

8 月 7 日（金） 14 時～15 時

2 場所

本庁舎正面玄関前

3 主催・後援

主催＝県厚木保健福祉事務所、厚木地区食品衛生協会

後援＝厚木市

4 概要

食中毒予防週間（8 月 1 日～7 日）に合わせた啓発活動の一環として実施。来庁者などにチラシやボールペンなどの啓発物品を配布しながら、食中毒の危険性や予防の大切さを呼び掛けます。

【参加者】

山口貴裕厚木市長、前場敏男厚木地区食品衛生協会会長、県厚木保健福祉事務所生活衛生部長など関係者約 30 人

5 P R したい内容、事業のポイント

- ・食中毒は、菌などが付いた物を飲食することで発症します。飲食店だけでなく家庭でも発生リスクがあるため、「よく洗って菌を付けない」「生鮮食品は冷蔵庫などに保管する」「よく加熱する」からなる「予防の 3 原則」の徹底を呼び掛けます。
- ・今年 5 月末までに県内で発生した食中毒の件数は 42 件で、前年同期比で 7 件の減少となっています。

本資料の問い合わせ先

健康こどもみらい部 健康医療課

課長 井上 和仁 電話 046-225-2157